



## クリアファイルバックを神奈川県に寄贈しました。

令和6年7月25日

令和6年7月25日（木）、青少年の健全育成を図るための啓発用クリアファイルバック 14,000部を神奈川県に寄贈しました。

神奈川県庁で行われた寄贈式では伊坂重憲神奈川県遊技場協同組合理事長（神奈川福祉事業協会会長）から黒岩祐治神奈川県知事に目録を贈呈しました。



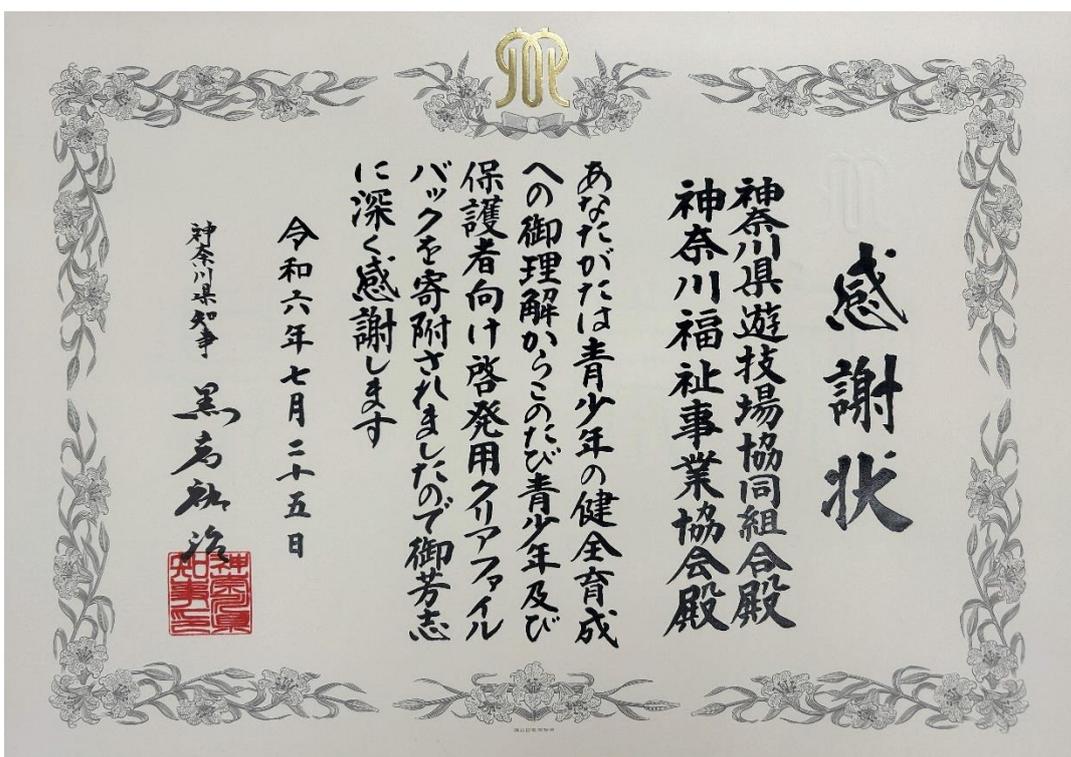
左から伊坂理事長、黒岩神奈川県知事

寄贈したクリアファイルバックは、県内のJリーグチーム（横浜F・マリノス、湘南ベルマーレ、川崎フロンターレ、S C相模原）のご協力を得て作成し、18歳未満の青少年は深夜（23時から4時）外出が制限されていることを周知するものとなっています。



啓発用クリアファイルバック

寄贈式では黒岩知事より感謝状をいただきました。





左から平田照神奈川流通商福祉防犯協力会副会長、伊坂理事長、黒岩神奈川県知事、佐藤信晶神奈川県遊技場協同組合専務理事

啓発用クリアファイルバックは、県内で行われる青少年の健全育成を目的とする街頭キャンペーン等で配布、活用される予定です。

青少年のための啓発物品の寄贈は、平成 23 年度から開始して今回で 13 回目を迎えました。私たちの思いが青少年の健全育成への一助となれば幸いです。

私たち遊技業界は、これからも社会貢献活動に取り組んでまいります。



神奈川県福祉事業協会は昭和 60 年 2 月、神奈川県遊技場協同組合をはじめ県内遊技業界により社会福祉に貢献する組織として設立されました。